A:アドバンス

上級管理者 戦略実践力強化コース

22時間 研修時間/

対 象	部長・次長・支店長・工場長		
参加費 (消費税10%込)	賛助会員	一般	*うち宿泊費・食事代 (シングル利用) 30,800円
	165,000円	187,000円	

日本生産性本部 講師 澤倉 光仁郎

場 レクトーレ葉山 湘南国際村(神奈川県葉山町)他

16名

11.0	催日程 含名2泊3日
------	----------------

2020年

9月9日(水)~ 11日(金)

第12回 11月11日(水)~13日(金)

2021年

第13回 3月3日(水)~5日(金)

第1日 R 8:30 12:00 13:00 13:00開始 オリエンテーション

- 1. 戦略をシナリオと因果関係で フネジメントするプ
- 経営管理上でよくある問題症状 二演習】セルフチェック 【グループ演習】ケーススタディA社
- ・戦略のマネジメントの目的と本質・「戦略マップ」の仕組みと作成ステップ
- 「戦略マップ」の展開とメンバーの 参画・動機づけ 【ミニ演習】クロスSWOT分析
- ・4つの視点による戦略課題の整理 【三二演習】 ・上位の視点と論点を捉えた成果指標とは
- 【経験交流】

18:00

19:00

21:00

- 第2日 ・上位の視点と論点を捉えた成果指標とは
- 戦略課題のタテヨコ展開
- ・KPIを含む成果指標の捉え方と展開

・戦略のシナリオ化

個別課題の抽出

発表・質疑応答

2. 戦略のマネジメントの実践 I 【グループ演習】ケーススタディD社 ・クロス医のグザリ 阻害要因の抽出

成果指標の設定とプランへの展開

・戦略マップの作成と可視化

- 第3日
- 3. 戦略のマネジメントの実践Ⅱ ・戦略のモニタリングとは〜戦略のPDCAを回す 【グループ演習&ロールプレイ】ケーススタディD社 ・モニタリング面談の準備
- モニタリング面談
- ・シナリオと因果関係を考慮した推進状況の把握
- 戦略実践の確度を高める准捗確認のポイント

4. 持続的な戦略マネジメントに向けて

- 5 まとめ

15:15終了

期待される効果

- ●経営戦略・計画と経営ビジョンや経営目標の実現の関係について因果関係を追及して考え抜く力を身
- ●経営幹部として、経営戦略・計画を実践し、達成度を高めるための必要な知識・スキルを習得します
- ●経営戦略・計画を「ミドルアップダウン&横連携」で推進する役割・機能を確認・理解します

受講者の声

- 講義と演習のバランスがよく、戦略をマネジメントしていく手法に ついて学ぶことができた。また戦略実行におけるメンバーの動機 付けの有効性とその手段を再確認することができた。
- ●短期的な視点で年間の事業計画に追われてしまっていたが、戦略 をたてる視点を中長期的で、また自部門から全社的にシフトして いく重要性を実感した。
- ●戦略マップ作成のプロセスを体験できて、ストーリー性と理論が 大切だと実感しました。マップレベルでの部下との情報共有を進 めるなど今回学んだことを活用して部下に展開していきたい。

講師のコメント

澤倉 光仁郎 氏

本コースで実現したいことは、組織 の健全かつ持続的成長を阻害する 要因を排除し、「戦略志向」の組織づ くりに必要な思考力と実践力を強 化することです。

具体的には、①組織ミッション、ビ ジョン実現の戦略シナリオが不明



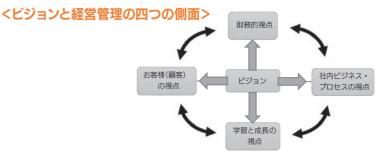
確 ②経営計画へのコミットメントが希薄(作りっ放し、やりっ放 し) ③上下左右の組織間の連携・連鎖が不十分 ④課題間の優 先順位や因果(目的と手段、結果と要因)関係が曖昧、等のどの組 織にも有りがちな重大問題に対して、解決の処方箋をご提供でき ないかとの想いでカリキュラム構成を考えました。

様々な業種・職種における豊富な実務と指導経験をもとに、講義 とケーススタディ(演習)を通じて、上級管理者の方の実践的な リーダーシップとマネジメントへの有用な気付きの場となれば幸 甚です。

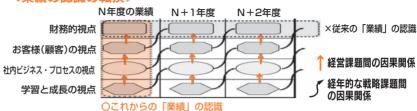
To

特徴

- ●お互いにトレードオフを引き起こしか ねない経営管理の四つの側面から組 織目標を多面的に評価・管理する視点・ 手法を習得し、ビジョン実現に向けた 戦略の連鎖を図ります。
- ●重要成功要因分析で得られた4つの側面間の因果関係の追及を意識した「戦略マップ化」による戦略策定能力を習得し、戦略性と実効性の向上を図ります。
- ●非財務業績の戦略立案・マネジメント の視点・手法を習得し、将来に影響を 与える取り組み成果を含めた業績認識 への転換を図ります。



<業績の認識の転換>



プログラム概要

1.戦略をシナリオと因果関係でマネジメントする方法

- ●戦略をマネジメントする目的・本質、実行・展開するための視点・仕組み・ステップを習得します。
- ●セルフチェックやケース演習を通して戦略や計画におけるマネジメント上の問題の捉え方、視点を習得します。
- ●基本フレーム(シナリオと因果関係追及、4つの視点、成果指標の捉え方、など)、展開方法(メンバーの参画・動機づけ)を習得します。

2.戦略のマネジメントの実践 |

因果関係追及による戦略マネジメント実践の視点・プロセスについて理解を深めます。

ケース企業を題材に、成功シナリオの立案と具体化、重要成果指標の選定、のステップを経て「戦略マップ化」を体得します。

- ①経営(組織)ビジョンの再確認と内部・外部環境の分析
- ②クロスSWOT分析による「促進要因」と「阻害要因」の 明確化と、「戦略課題」化

- ③戦略のシナリオ化による「一貫性」と各課題の 因果関係の検証
- ④上位の視点と論点を捉えた重要成果指標の設定による戦略課題の更なる明確化

3. 戦略のマネジメントの実践!!

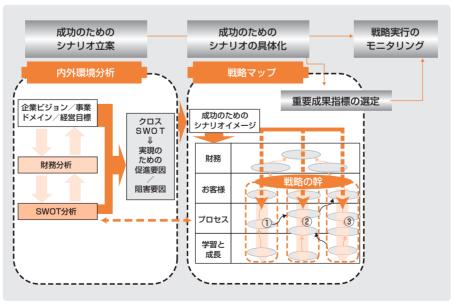
成果指標の進捗度合いの戦略課題への影響の検証、達成度を高めるための次期以降の取り組み施策、など戦略のPDCAを回すポイントについて、上位者<社長>と部長の2つの視点での進捗確認・検証の場(モデリング面談)をロールプレイングを通して体得します。

4. 持続的な戦略マネジメントに向けて

ケースを再度検討して、この3日間で習得した 「戦略のマネジメント」の視点・ステップ・手法 について再確認します。

5.まとめ

<プログラム構成>



本コース受講後の推奨プログラム

- ①経営幹部のための経営戦略講座(P.33~34)
- ②上級管理者組織力強化コース (P.37)